

特別講演

シリーズ第2期 第2回

「世界文学の最前線—流通・翻訳をめぐって」

「世界」の中の日本文学 最新のアメリカの 「世界文学全集」に 見る

2018

10/14日

15:00 ▶ 16:30

(開場: 14時30分)

日本大学会館 第二別館
地下2階 大会議室

※入場無料・予約不要

講師

秋草俊一郎

日本大学大学院
総合社会情報研究科 准教授

講演内容

北米の大学では、教材として「世界文学アンソロジー」が使われています。その中で日本文学はどのように扱われているのでしょうか？半世紀前から、今年刊行された最新のアンソロジーまで、「世界」から見た日本文学のすがたをひもときます。

講師プロフィール

あきくさ・しゅんいちろう

日本大学大学院総合社会情報研究科 准教授。博士(文学)。
専門は比較文学、翻訳研究など。2011年、『ナボコフ 訳すのは「私」——自己翻訳がひらくテキスト』(東京大学出版会)で日本比較文学会賞、日本ロシア文学会賞。同書の元となった研究論文で、2008年度東京大学総長大賞。著書に『アメリカのナボコフ——塗りがえられた自画像』、訳書にフランコ・モレッティ『遠読——〈世界文学システム〉への挑戦』(共訳)、ウラジーミル・ナボコフ『ナボコフの塊——エッセイ集1921-1975』などがある。

▶メールアドレス: adm.gssc-tokubetsukoen@nihon-u.ac.jp

主催



日本大学大学院
総合社会情報研究科

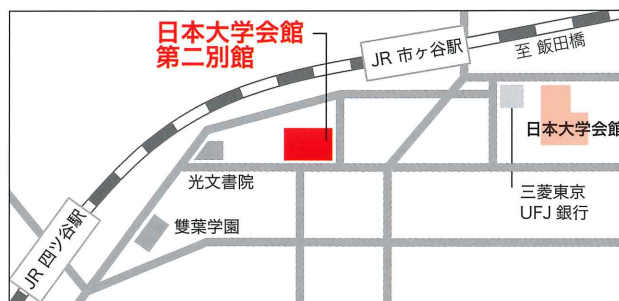


会場
アクセス

日本大学会館 第二別館：東京都千代田区五番町12-5

●JR・地下鉄：市ヶ谷駅より徒歩5分 / 四ツ谷駅より徒歩7分

問合せ：TEL 03-5275-8277 (独立大学院事務課)



※参加者多数の場合は、千代田区に在住の方が優先になります。